

# 記載要領

様式第4の二（第4条、第5条関係）

## 屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

|                                 |          |             |              |                 |      |                |  |
|---------------------------------|----------|-------------|--------------|-----------------|------|----------------|--|
| 事業の概要                           |          | 1           |              |                 |      |                |  |
| 2<br>タンク専用<br>室の構造              | 壁        | 延焼のおそれのある外壁 |              |                 | 床    |                |  |
|                                 |          | その他の壁       |              |                 | 出入口  | (しきい高さ cm)     |  |
|                                 | 屋根       |             |              | その他             |      |                |  |
| 3<br>建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造 | 階数       |             | 設置階          |                 | 建築面積 | m <sup>2</sup> |  |
|                                 | 建築物の構造概要 |             |              |                 |      |                |  |
| 4<br>タンクの構造・設備                  | 形状       |             |              | 常圧・加圧 ( k P a ) |      |                |  |
|                                 | 寸法       |             |              | 容 量             |      |                |  |
|                                 | 材質、板厚    |             |              |                 |      |                |  |
|                                 | 通気管      | 種 別         | 数            | 内径又は作動圧         |      |                |  |
|                                 |          |             |              |                 |      | mm<br>k P a    |  |
|                                 | 安全装置     | 種 別         | 数            | 作 動 圧           |      |                |  |
|                                 |          |             |              | k P a           |      |                |  |
| 液量表示装置                          |          |             | 引火防止装置       | 有 ・ 無           |      |                |  |
| 注入口の位置                          | 5        |             | 6 注入口付近の接地電極 | 有 ・ 無           |      |                |  |
| ポンプ設備の概要                        | 7        |             |              |                 |      |                |  |
| 採光、照明設備                         | 8        |             | 換気、排出の設備     | 9               |      |                |  |
| 配 管                             | 10       |             |              |                 |      |                |  |
| 消 火 設 備                         | 11       |             | 警 報 設 備      | 12              |      |                |  |
| 工事請負者住所氏名                       | 13 電話    |             |              |                 |      |                |  |

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

## 記載要領

### [ 屋内タンク貯蔵所構造設備明細書記入要領 ]

1. 「事業の概要」欄は、事業の内容について具体的に記入する。
2. 「タンク専用室の構造」欄のうち、その他の欄は、タンク専用室の建築面積を記入する。
3. 「建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造」欄は、次により記入する。
  - a 建築物全体が屋内タンク貯蔵所になる場合は、記入しない。
  - b 建築物の一部に設置する場合は、建物全体についての建物構造を記入する。
4. 「タンクの構造、設備」欄は、次により記入する。
  - a 「形状」は、タンクの形状を「角型」、「縦置円筒型」等と記入する。
  - b 「常圧・加圧」は、該当する形態を記入する。
  - c 「寸法」は、当該タンクの寸法を「縦 mm、横 mm、高さ mm」等と記入する。
  - d 「容量」は、「実容量 リットル、空間容積 リットル( % )、容量 リットル」等と記入する。
  - e 「材質、板厚」は、タンクの材質及び板厚を「底板 mm、側板 mm、屋根板 mm」等と記入する。材質が部材により異なる場合は、底板 S S 4 0 0 8 mm 等とする。
  - f 「通気管」は、通気管の種別、数、内径又は作動圧を記入する。
  - g 「安全装置」は、安全装置の種別、数、作動圧について記入する。  
(例) プレムアリスト付大気弁 1 基 KPa
  - h 「液量表示装置」は、覚知装置を「自動式液面計」等と記入する。
  - i 「引火防止装置」は、有・無に を付ける。
5. 「注油口の位置」欄は、注油口の位置について「遠方注入口」(別添図面の位置)、「タンク直上」等と記入する。
6. 「注入口付近の接地電極」は、有・無に を付ける。
7. 「ポンプ設備の概要」欄は、ポンプ設備の種別(うず巻きポンプ、ギアポンプ等)、数、固定方法、設置位置について記入する。
8. 「採光、照明設備」欄は、種別(窓、照明)、防爆構造の種別、数を記入する。
9. 「換気、排出の設備」欄は、換気又は排出の別、素材、個数、引火防止網の有無等を記入する。
10. 「配管」欄は、使用する配管の材質、口径、継手方法、外面防食方法を記入する。
11. 「消火設備」欄は、例えば「第3種二酸化炭素消火設備(全域)」、「第5種(粉末A B C 消火器 3.5 kg) × 3本」等と記入する。
12. 「警報設備」欄は、例えば「加入電話」、「自動火災報知設備」等と記入する。
13. 「工事請負者住所氏名」欄は、工事を請け負う法人の名称及び住所並びに工事責任者の氏名、電話番号を記入する。